

水稲新品種「新潟 135 号」の名称及び推奨デザインを決定しました

令和 8 年産から一般栽培が始まる、暑さに強く食味も良い、水稲新品種「新潟 135 号」の名称及び推奨デザインを決定しました。

1 名称 なつひめ

《名称の由来》

厳しい夏の暑さや陽射しの中でも凜として育ち、黄金色にきらめく姿を「新潟米のお姫様」として表現

2 推奨デザイン



- (1) シンボルマーク（中央）
 - ・「なつひめ」が身に着ける宝冠をイメージ
 - ・収穫時期の盛夏が感じられる、燦燦と輝く太陽・稲穂を装飾
 - ・「なつひめ」のネーミングにふさわしい優雅さ、夏の暑さにも凜として育つ品種の特徴を表現
- (2) ロゴタイプ（中央下）
夏の陽射しを意識したオリジナルの字体
- (3) キャッチコピー（中央上）
夏の恵み、黄金（こがね）の輝き。
- (4) サブコピー（左右端）
新潟米は夏からはじまる。さきがけの「なつひめ」

3 その他

一般栽培の初年となる令和 8 年産の作付は約 400ha です。

本件についてのお問い合わせ先

【名称に関すること】

農業総務課政策室 皆川

（直通）025-280-5802 （内線）2895

【推奨デザインに関すること】

食品・流通課 神保

（直通）025-280-5303 （内線）2940